

授業科目名	人間と文学			科目コード	K0101L01
英文名	Humans and Literature				
科目区分	共存・共生へのアプローチ科目 - 人間理解				
職名	講師 非常勤講師	担当教員名	岩崎 直哉 稲葉 茂		
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科		
曜日	金曜日	時限	2限目		
開講時期	1年後期	授業の方法	講義		
必修・選択	選択	単位数	2単位		
授業の概要	1．富山の歴史や文化、先人の心や優れた知恵を「ふるさと」を描いた作品を数多く読むことで理解し、それを自分の言葉でまとめることによって、ふるさとの風土で育った自己を再確認し、富山で明日をよりよく生きるための希望と力を見出す。 2．教科書教材に取り上げられた児童文学作家の生涯を辿り、作品世界の理解を深める。 3．第11回～15回が実務経験者による授業である。				
キーワード	富山の文学	児童文学の作家と作			
到達目標	1．富山を描いた作品が数多くあることを知り、それら作品中の富山の先人たちの姿から、ふるさとへの誇りと愛着を持ち、ふるさとの素晴らしさを次世代へ語り継ぐ意欲を喚起することができる。(70%)				
	2．教科書教材に取り上げられた児童文学作家の生涯を辿り、作品世界の理解を深めることができる。(30%)				
卒業要件・資格関連等					
卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー
		○			
ディプロマポリシー	「人」としての資質・能力（人間性の向上）			地域に生きる専門職としての資質・能力（専門性の向上）	
カリキュラムポリシー	子ども育成の教養				
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
○					
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールド・ワーク	授業外学修指導・自主活動
	○		○		

授業計画

回数	授業内容 詳細		標準時間
第1回	富山県内の文学作品の概要・DVD「越中文学散歩」を中心として（立野）		
	【予習】テキストの授業範囲を事前に読んでおく。		30分
	【復習】講義内容を振り返り、作者及び作品についてまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。		40分
第2回	国境（加賀、越後国境）の文学作品を中心として（立野）		
	【予習】テキストの授業範囲を事前に読んでおく。		30分
	【復習】講義内容を振り返り、作者及び作品についてまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。		40分
第3回	山（立山、剱岳等）の文学作品を中心として(立野）		
	【予習】テキストの授業範囲を事前に読んでおく。		30分
	【復習】講義内容を振り返り、作者及び作品についてまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。		40分
第4回	山（黒部峡谷等）の文学作品を中心として(立野）		
	【予習】テキストの授業範囲を事前に読んでおく。		30分
	【復習】講義内容を振り返り、作者及び作品についてまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。		40分
第5回	街中（富山市等）の文学作品を中心として(立野）		
	【予習】テキストの授業範囲を事前に読んでおく。		30分
	【復習】講義内容を振り返り、作者及び作品についてまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。		40分
第6回	街中（高岡市等）の作品を中心として(立野）		
	【予習】テキストの授業範囲を事前に読んでおく。		30分
	【復習】講義内容を振り返り、作者及び作品についてまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。		40分
第7回	海辺（入善、魚津等）の作品を中心として(立野）		
	【予習】テキストの授業範囲を事前に読んでおく。		30分
	【復習】講義内容を振り返り、作者及び作品についてまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。		40分
第8回	海辺（伏木、氷見等）の文学作品を中心として(立野）		
	【予習】テキストの授業範囲を事前に読んでおく。		30分
	【復習】講義内容を振り返り、作者及び作品についてまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。		40分
第9回	谷間（八尾、庄川）の文学作品を中心として(立野）		
	【予習】テキストの授業範囲を事前に読んでおく。		30分
	【復習】講義内容を振り返り、作者及び作品についてまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。		40分

第10回	農村（砺波、小矢部等）の文学作品を中心として（立野）	
	【予習】テキストの授業範囲を事前に読んでおく。	30分
	【復習】講義内容を振り返り、作者及び作品についてまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。	40分
第11回	レオ・レオに ―人と作品― （岩崎） ・実務経験者による授業。	
	【予習】○本時の作家についての情報を予め得ておく。	20分
	【復習】○授業で扱った以外の作品を読み、感想をもつ。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。	20分
第12回	あまんきみこ ―人と作品― （岩崎） ・実務経験者による授業。	
	【予習】○本時の作家についての情報を予め得ておく。	20分
	【復習】○授業で扱った以外の作品を読み、感想をもつ。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。	20分
第13回	新美南吉 ―人と作品― （岩崎） ・実務経験者による授業。	
	【予習】○本時の作家についての情報を予め得ておく。	30分
	【復習】○授業で扱った以外の作品を読み、感想をもつ。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。	30分
第14回	宮沢賢治 ―人と作品― （岩崎） ・実務経験者による授業。	
	【予習】○本時の作家についての情報を予め得ておく。	30分
	【復習】○授業で扱った以外の作品を読み、感想をもつ。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。	30分
第15回	授業で扱った作家と作品についてレポートを作成する。（４人のうち、２人を選ぶ） ・実務経験者による授業。	
	【予習】○レポートの概略を作成する。	30分
	【復習】○授業で扱った作家と作品についてレポートを作成する。（４人のうち、２人を選ぶ）	30分
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	立野：レポート(70%)、確認小テスト(20%)、平常点(10%) 課題レポートは、A B の 2 回提出(課題 A ・ 30%、課題 B ・ 70%)。 仲井：レポート (50%) 配付資料以外の他作品を読んで感想文を提出する。平常点(50%)で総合的に評価。 到達目標については、富山国際大学成績評価基準に従って評価する。		
使用資料 <テキスト>	立野幸雄『越中文学の情景』（桂書房）	使用資料 <参考図書>	『越中文学館』（北日本新聞社編集部）
授業外学修等	課題にもとづく読書。なお、課題レポートは必ず提出すること。		
授業外質問方法	オフィス・アワーを利用する。または、メールで質問する（iwasaki@tuins.ac.jp）。		
オフィス・アワー			